製品名: キニノーゲン 1 ウサギモノクローナル抗体
カタログ番号: AMRe86582
研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,IP
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20℃で保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から 12 ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:2000-1:20000,IHC 1:100-1:200,IP 1:10-1:100
分子量	Calculated MW:72 kDa; Observed MW:

抗原情報

遺伝子名	Kininogen 1
別名	BK; BDK; KNG
遺伝子 ID	3827
SwissProt ID	P01042
免疫原	ヒトキニノーゲン 1 の合成ペプチド

背景

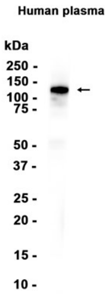
この遺伝子は、選択的スプライシングによって 2 つの異なるタンパク質、高分子量キニノーゲン（HMWK）と低分子量キニノーゲン

（LMWK）を生成します。HMWKは血液凝固とカリクレイン-キニン系の組み立てに不可欠です。また、HMWKからは、様々な生理作用を持つペプチドであるブラジキニンが放出されます。ブラジキニンは抗菌・抗真菌活性を持つ抗菌ペプチドとしても機能します。HMWKとは異なり、LMWKは血液凝固には関与していません。この遺伝子には、異なるアイソフォームをコードする 3つの転写バリアントが見つかっています。[RefSeq 提供、2014年11月]

研究分野

-

画像データ



キニノーゲン 1 ウサギモノクローナル抗体を 1:100000 で使用して、ヒト血漿組織抽出物のウエスタンブロット分析を行いました。